

くらしに役立つ制度を活用しませんか

生活と健康を守る会の“くらし”の相談会にご参加を

相談会のご案内

日時

会場

連絡先

くらしに困ったとき

- *生活や教育費用、仕事のための貸付金制度
- *病気や失業などで生活に困ったら生活保護

住民負担を軽く

- *介護保険の保険料や利用料の軽減や免除
- *住民税や固定資産税などの減免
- *公営住宅の家賃減免
- *国民健康保険の掛け金と医療費の軽減や免除
- *税の自主申告や、医療費がたくさんかかった人や中途退職者の還付請求

女性と子ども

- *安い費用でお産できる入院助産
- *小中学生に給食費など支給する就学援助
- *高校授業料や幼稚園保育料の減免・補助

高齢者と障害者の制度

健康と医療費

- *健康診断
- *乳幼児、障害者医療の助成や高額医療費償還

全生連・生活と健康を守る会は、1954年（昭和29年）に、「仕事や生活、医療の保障」要求をかかげて、全国的な運動をはじめから、54年の歴史があります。この歩みのなかで、多くの人のくらしといのちを守り、要求を実現してきました。

仲間ができてよかった

札幌市 NMさん(34)

7歳の子と2人世帯のNさんは、生活保護を受給。これまでは不足する暖房代を母子加算で補ってききましたが、加算が減額になり困っていました。生活と健康を守る会が審査請求することを新聞で知り、「私もしたい」と参加。「仲間ができてよかった」と話しています。

こんなに楽しい会なら

広島市 MYさん(78)

狭心症などいくつかの病気をもっていますが、「悲しんで生きるも人生、楽しんで生きるも人生、ならば楽しんで生きたい」というMさん。「新春のつどい」に参加して「こんなに楽しい会なら、ぜひ入会したい」と会員になりました。

